

## 平成25年度実践的課題研究助成対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位:万円) ( )内 累計	助成年度
1	合津文雄 (長野大学教授・他計6名)	中山間地における共生型地域づくりによるコミュニティ再整備手法	200	H25
合 計		1 件	200	

(役職は助成当時のもの、敬称略)

## 平成25年度若手実践的課題研究助成対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位:万円)	助成年度
1	山川みやえ (大阪大学准教授・他計5名)	若年性認知症の日常的ケア支援データベースシステムの開発	100	H25
2	立松麻衣子 (奈良教育大学准教授 他計4名)	施設高齢者と地域社会の関係性を維持する逆ショートステイの実践	100	H25
3	井伊暢美 (大分県立看護科学大学助教 他計2名)	一般病院の看護師が認知症をもつ人と関わるためのガイドブックの作成と看護師への教育介入方法の研究	40	H25
4	山田理恵 (東都医療大学助教 他計3名)	認知症高齢者と家族の援助を見極める熟練保健師の直観の構造	100	H25
5	松永篤志 (東京大学大学院博士後期課程 他計2名)	東日本大震災の被災高齢者における身体活動の促進要因の検討	100	H25
合 計		5 件	440	

(役職は助成当時のもの、敬称略)

平成25年度実践的研究助成（継続）対象研究一覧

代表研究者		研究課題	助成額 (単位:万円) ( )内 累計	助成年度
1	安梅 勅江 (筑波大学大学院教授・他計 11名)	多世代コミュニティ共創システム構築に向けた社会福祉法人の役割-住民主体の多世代交流プログラム実践と効果の検証- 〈継続〉	125 (250)	H25・24
2	数井 裕光 (大阪大学大学院講師・他計 7名)	認知症患者の家族介護者と介護従事者のための連携システムを利用した教育的支援法の自治体での効果検証研究 〈継続〉	149 (244)	H25・24
3	木村 裕美 (佐賀大学准教授・他計 4名)	認知症高齢者が表出するBPSD(行動心理学的徴候)に対する包括的ケアアプローチに関する研究-BPSD 軽減のための身体的、情緒的側面からのケアモデルの開発を目的とした実践的取り組み 〈継続〉	115 (230)	H25・24
4	田中英樹 (早稲田大学教授・他計 7名)	社会的に孤立しがちなひとり暮らし高齢者等へのコミュニティソーシャルワークによる支援のあり方について 〈継続〉	123 (250)	H25・24
5	秋山美紀 (慶應義塾大学准教授・他計 9名)	ヘルスサービス組織の危機管理に関するケースメソッド教材の開発 〈継続〉	126 (238)	H25・24
6	山本安奈 (オレンジホームケアクリニック医師・他計 6名)	超高齢者における在宅療養の継続を規定する要因に関する研究-ライフサイクルの視点から- 〈継続〉	80 (200)	H25・24
	合計	6 件	718	

(役職は助成当時のもの、敬称略)